



湘南鎌倉人工関節センター

チームワークと最高の技術で 股関節痛の悩みを解消

「いい病院ランキング」(週刊朝日MOOK 朝日新聞出版)で2012年から2年連続、人工関節置換術股関節部門第1位の湘南鎌倉人工関節センター。最強のチームワークを誇るスタッフのみなさんにお話を伺いました。



最小侵襲手術(MIS)の様子

閑静な住宅街に佇む病院

大船駅から湘南モノレールに沿って車で5分ほど、閑静な住宅街の中に湘南鎌倉人工関節センターはあります。

2004年の開設以来、当院で最小侵襲手術を受けた患者数は4,600人を超え(2011年12月まで)、人工関節手術件数は全国第1位となりました。2011年1月からは、膝関節部門を湘南鎌倉総合病院に移設し、股関節の手術のみに特化した結果、1年半待ちだった外来診察も1か月以内に、また手術も3か月以内に受けられるようになりました。

股関節の最小侵襲手術とは?

極小の皮膚の傷と筋肉、靭帯も必要最小限のダメージを与えるだけで行える手術のことを最小侵襲手術(MIS/Minimally Invasive Surgery)と言います。一般的な人工関節手術では、手術後の傷が15~20cmですが、この方法ではももの付け根の外側に6~8cmの傷で済みます。また、股関節の周りの筋肉や靭帯を切る範囲も必要最小限にとどめられるので、術後の回復、歩行、社会復帰も早くなります。早期退院ができるので、合併症のリスクも少なく、医療費も抑えられるというメリットもあります。

適切な時期に適切な手術を

「早く痛みから解放されたい、でも手術は怖い、と思うのは当然のことです。ですから初診には30分以上かけて、丁寧に診察・説明するようにしています。個々の生活状況や環境に応じて、適切な時期に、適切な手術を受けたいという。医師の言いなりではなく、患者さん自身の生活に合わせ、無理のないシミュレーションをしてあげます。これが使命だと思っています」



高柳 聡 医師

「治る」という方向へ、 チーム一丸となって取り組む

「MIS手術では術後の回復が早いので、5日での退院が基本です。短い期間です。で、患者さんとのコミュニケーションが特に重要と考えています。医師が完璧な手術をしても、術後の心構えを間違えてしまえば治るものも治りません。当院では初診から退院後まで、医師や理学療法士、看護師、コーディネーターが一丸となって患者さんと共に「治る」ことを目指し、がんばっているんです」



齋藤 彰 医師

術前からリハビリは始まります

「当院では手術の前からリハビリを開始するんです。みなさん驚かれますが、それだけでも楽になった、とおっしゃる患者さんもいらっしゃいます。術後のリハビリでは不安なく退院できるよう、わずか5日間ですが、じっくり丁寧な診療を心がけています。退院後のフォローもしっかりさせていたでています。安心して来院してほしいですね」



理学療法士副室長 鈴木浩次 さん

院内、どこに行っても知った顔

「当院の看護師は、外来・手術・病棟、3部門をローテーションで担当します。ですから、病棟で「あ、手術の時の看護師さんね」なんて挨拶されます。院内どこに行っても知った顔に会える安心感があります。院内どこに行っても出てきて術前術後の患者さん同士で交流をしながら話しています。お互いの体験を話しながら、不安を解消しているようですね。スタッフも、患者さんも目的は一つ、「治る」こと。患者さんの不安を察知し、サポートしていくことが役割だと思っています」



総看護師長 工藤留理子 さん

医師と患者さんのクッションで ありたい

「患者さんの環境を整え、不安を取り除くのが私たちコーディネーターの仕事です。たとえば術前術後、私たちが患者さんの心配事や悩み事を伺って、医師につないで。緊張されている患者さんが少しでもリラックスできるようにしています」



コーディネーター 勝又美咲 さん

リラックスできる環境 技術は超一流を目指しています

「暗い施設で治療を受けようと思いませんか?明るく、笑顔で、リラックスできる環境で、超一流の技術を提供します。私たちはそんな施設を目指しています。だから、ここにいる医師もスタッフも、明るく楽しく爽やかな人ばかり。最高として最強のチームです。常に患者さんにとって良いと思うことを追求しています。だから、患者さん自身も自分の体について勉強してから手術を受けていただきたい。10月12日(土)に、人工関節置換術の理解を深めてもらおうと、公開講座を開きます。当日は医師や看護師、理学療法士の講演のほか、術後患者さんによる体験談も聞くことができます。また個別医療相談のコーナーも併設します。わからないこと、不安なことを我慢せず、気軽に相談にいらしてほしいと思います」



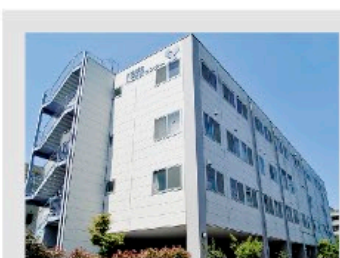
センター長 平川和男 医師

毎月アンケートを実施 どんどん改善していきます

患者さんに毎月アンケートを実施し、そこに書かれていた意見に基づいて、施設全体でミーティングを重ねています。より良い施設にしたいため、湘南鎌倉人工関節センターは、リラックスできる環境づくりを目指しています。



平川センター長を囲んで、風通しの良さがチームの絆を強くしている。



湘南鎌倉人工関節センター
☎0467(47)2377(代表)
http://www.skjrc.jp
〒247-0061 鎌倉市台5丁目4-17

要申込 入場無料 定員150名 公開医学講座 in みなとみらい

～人工関節置換術の理解を深めるために～

日時 10月12日(土) 14時~16時30分

場所 ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル

申込み
問合せ

☎0467(47)2377

湘南鎌倉人工関節センター
受付時間/月~土 9:00~17:00